

福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票日に当たっての 福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票日です。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤を成すものであり、とりわけ地方選挙は身近な政治に対して住民が意見を表明する最大の機会であります。

今回の統一地方選挙は、依然として厳しい社会経済情勢の中において、私達の暮らしや今後の福井県政を発展させるための方向性を決定する非常に重要な意義を有するものであります。

福井県選挙管理委員会は、この選挙の意義を深く認識し、県明るい選挙推進協議会や市町と一体となって、「投票日 その日が無理なら 期日前」をキャッチフレーズに、投票率向上ときれいな選挙の推進を目指して各種啓発活動を実施してきました。

特に、今回の選挙では、過去最多となる県内58か所に期日前投票所を設置して、期日前投票制度のさらなる利用を促進するとともに、SNSや動画サイトを活用するなど、若者を中心に幅広い世代に対して、投票参加を積極的に呼びかけました。

有権者の皆様におかれましては、今後の4年間の県政を託す知事と県議会議員を選ぶ今回の選挙が、県民の生活に直接大きく関わってくるものであることを十分認識され、自らの大切な一票を投じられるよう切望いたします。

また、各市町選挙管理委員会におかれましては、期日前投票の事務におけるこれまでの御労苦に心から敬意を表しますとともに、細心の注意を払って、本日の投票事務および開票事務の管理執行に当たられるようお願いいたします。

令和5年4月9日

福井県選挙管理委員会
委員長 金井 亨